



こども未来局
保育・子育て推進部

令和7年9月1日
梶ヶ谷保育園

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じるようになってきました。夏の思い出と共に、なんだか一回り大きくなったような、たくましくなった姿で元気に遊んでいる子どもたちです。夏の間、水遊びだけでなくいろいろな活動を楽しみながら異年齢で交流してきました。今月はさらに、乳児クラスと幼児クラスの交流も深めていきたいと思います。



【9月の予定】

- 3日(水) 園医健診(たんぼぼ組、すみれ組、ゆり組、ひまわり組)
11日(木) みんなできらきらトーク 16:00~18:30
(発達相談支援コーディネーター主催)
※後日お知らせを配信します



- 29日(月)~ 保育参観・個人面談(たんぼぼ組、ちゅうりっぷ組)

【10月の予定】

- 2日(木) 運動会第1回総練習(ばら組、ゆり組、ひまわり組)
15日(水) 運動会第2回総練習(ばら組、ゆり組、ひまわり組)
18日(土) 運動会(ばら組、ゆり組、ひまわり組) 雨天25日(土)
20日(月)~ 保育参観、個人面談(すみれ組、ばら組)
22日(水) 老人いこいの家訪問(ひまわり組)
23日(木) 三者連携集会

※身体測定、防災訓練は毎月実施します

保育園周辺は駐停車禁止となっています。住宅地でありご迷惑になると苦情の電話が入ります。ルールを守り、地域に愛される保育園であり続けるため、ご協力をよろしくお願いいたします。

※たんぼぼ組(0歳・1歳児混合)
すみれ組(1歳児)
ちゅうりっぷ組(2歳児)
ばら組(3歳児)
ゆり組(4歳児)
ひまわり組(5歳児)

梶ヶ谷保育園は今年度第三者評価を受けます！

これは5年に一度、福祉施設として第三者である評価機関の評価を受けるというものです。評価といっても最大の目的は『保育園のいいところ探し』だと説明を受けております。保護者の皆様にもアンケートがあります。どうぞよろしくお願いいたします。

園長コラム SMILE 😊

先日、ひまわり組でしりとりをしていた時のことです。かぶとむし⇒しか⇒かい⇒いんど⇒どあ⇒・・・あいしてる⇒・・・え?!え?!やられた~!! という素敵な展開に心踊りました。こんなトキメクしりとりは初めてです。そんな素敵な言葉、よく知っているねと声をかけるとフフフと笑っていました。あんまり素敵なエピソードだったので、さっそくお迎えの時にママに報告。そうしたら、さらに素敵なお話が聴けました。日本では愛の言葉を伝えるのはあまりしないけれど、パパが中国語で「我愛你♪」と子どもたちによく言っているんです、とのこと。ご家庭で愛の言葉が子どもたちを包んでいる光景が目に見えました。よく言霊って言いますが、子どもたちの周りには明るく前向きで素敵な言葉が溢れているといいなと思います。忙しいとそんな気持ちになる余裕もないかもしれませんが、時には大きく深呼吸をして「愛してるよー」「大好きだよー」「大切だよー」と子どもはもちろん、自分にも声をかけてみるのもいいですね。私は「梶ヶ谷保育園あいしてる♪」と何回も何回も言いたくなることに、感謝の毎日です。

かじがや危機管理だより



9月1日は「防災の日」です。今年の夏は九州で大雨による洪水や土砂災害が発生し、避難情報が出た地域もありました。また、沿岸部で避難指示が出たニュースもありましたね。さらに南海トラフ地震など大規模災害の可能性についても国や自治体から注意が呼びかけられています。いつ・どこで起きるかわからない災害に備えることは、とても大切なことですね。

保育園では毎月、地震・火災・水害など様々な状況を想定した防災訓練を行っています。7月は水遊び中の地震を想定した防災訓練を行いました。非常ベルが鳴ると子どもたちは保育者の近くに集まり、声かけをよく聞いて、「ダンゴムシポーズ」で頭を守っていました。

倒壊体験に挑戦！

段ボールで作られたタンスが壊れる場面や、ボールプールを使った揺れの体験をしました。ドキドキしながら挑戦していた子もいましたが、終わると「もう一回やりたい！」と笑顔で声をあげる姿も見られました。楽しみながらも、自分の体で「もしものときの行動」を感じ取ることができ、子どもたちにとって大切な学びの時間になりました。



★ちょっと難しい防災クイズ★

Q1.地震のあと、家の中でまずやることは？

- ① すぐに外に出る
- ② ガスの火を消す・ブレーカーを落とす
- ③ 大声で助けを呼ぶ

Q2.大雨や地震のあと、危険が高まる場所は？

- ① 山の斜面や崖の近く
- ② 公園の広場
- ③ アスファルトの道路の真ん中

地震のあとは火の元や電気を安全に止めることが大切！津波注意報や警報が出たときは、高台や指定避難場所へ向かいましょう！
大雨や地震のあとには土砂崩れの危険もあるため、崖や斜面には近づかないようにしましょう！

答え：Q1→② Q2→①



実際に災害が起こった時、一番大切なのは保護者の皆さんとの連絡が取れるかどうかです。3.11 東日本大震災の時は、携帯もメールもつながらず大変な経験をなさった方が大勢いました。そこで保育園の子どもたちの安否を確認できるのが**171 災害伝言ダイヤル**です。これは皆さんが毎日使っている災害連絡カードの裏にも載っています。

171を押す⇒音声案内後2を押す⇒音声案内後044-865-0355を押す

そして9月は引き渡し訓練の実施予定です。災害時や緊急時にスムーズにお子様の引き渡しができるよう、お迎えの際に以下の3点を確認します。その日にお休みの方は翌日以降に確認します。

- ① 災害連絡カードの有無
- ② 緊急時引き取り者の変更有無
- ③ コドモン確認有無

ご家庭と保育園と一緒に備えることで、子どもたちの安心につながります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

